

働き方改革及び工事円滑化に向けた取組み (最終とりまとめ)

2025年2月25日

(一社)日本建設業連合会
NEXCO東日本・中日本・西日本

1. 優先課題

発注者として、業界団体との意見交換会等を踏まえ、工事管理の効率化や書類の簡素化に取り組んできたところである。

2024年4月から建設業に時間外労働の上限規制が適用されるため、長時間労働の是正が急務である業界からの要望を踏まえて、さらに以下の課題に対する取り組みを進めていく。

課題Ⅰ：設計変更や対外協議のための資料作成の削減

課題Ⅱ：品質管理、出来形管理の効率化、書類の簡素化

2. 取組みの検討状況《2023年度》

日 付	会議等	議題等
2023年 7月26日	実務者会議(第1回)	日建連アンケート確認、検討課題抽出
8月 3日～9月 6日	現地ヒアリング	受注者、社員、施工管理員(全69工事)
9月12日	実務者会議(第2回)	現地ヒアリング結果、施策(案)の確認
10月10日	実務者会議(第3回)	施策(案)及び検討状況の確認
10月20日	実務者会議(第4回)	中間とりまとめ
11月22日	実務者会議(第5回)	施策(案)及び検討状況の確認
2024年 1月25日	実務者会議(第6回)	最終とりまとめ(案)、次年度の取組みの確認
3月18日	実務者会議(第7回)	最終とりまとめ、次年度の取組みの決定

働き方改革及び工事円滑化の取組みを浸透させるため、

『行動宣言ポスターの掲示』及び『工事円滑化ガイドライン(工事管理スリム化ガイド)を制定』

2. 取組みの検討状況《2024年度》

日 付	会議等	議題等
2024年 5月27日	実務者会議(第1回)	検討課題及び取組み方針の確認
8月 9日	工事管理分科会(第1回)	施策(案)の確認、検討
9月 9日	施工・品質管理分科会(第1回)	
8月22日～10月4日	現地ヒアリング	受注者、社員、施工管理員(全67工事)
10月24日	施工・品質管理分科会(第2回) 工事管理分科会(第2回)	現地ヒアリング結果、施策(案)の確認
11月21日	実務者会議(第2回)	施策(案)及び検討状況の確認
2025年 1月16日	施工・品質管理分科会(第3回) 工事管理分科会(第3回)	施策(案)の確認、検討
2月17日	実務者会議(第3回)	最終とりまとめ

3. 優先課題への対応状況

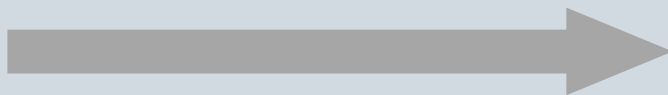
取組み項目	対応状況	
	2023年度	2024年度
(1)適正な工期の設定		
① 週休2日工事の完全実施		
・既契約の未対応工事を週休2日指定工事へ移行	○	
・雨天日、猛暑日を考慮した工期設定		○
② 書類作成工期の付与と費用負担	○	
③ 適正な工期算出のための歩掛の設定、これに伴う必要な経費等の計上（交通規制など）		○
(2)書類作成の軽減		
① 設計変更時及び対外協議の作成資料の軽減		
・過剰な作成資料の状況把握、事例のとりまとめ	○	○
・意思決定を迅速化し過剰な資料作成指示を抑制させる仕組みの導入	○	
・変更指示、対外協議における協議資料の簡素化及び役割分担の明確化	○	
・NEXCO社員および施工管理員への意識の徹底	○	○
② 工事書類の簡素化と受発注者間の認識合わせ		
・土木工事関係書類簡素化ガイドラインの策定	○	
・工事情報共有・保存システム(K-cube2)の機能改良	○	
・新たな利便性機能を付与した新システムの構築検討	○	○
(3)施工管理の効率化・省力化		
① 検査や立会手法の改善		
・遠隔臨場の適用拡大などIT活用による、検査立会時間の短縮	○	
・DXなど新技術活用の拡大による、書類作成時間の削減	○	○
→ コンクリート施工管理要領の改定による書類の削減	○	
→ 土工・舗装・構造物施工管理要領の改定による書類の削減		○
→ 施工管理アプリケーション・サービスを使用した業務の省力化		○
② プレキャスト製品の更なる活用方針		○
(4)設計図書の品質向上		
① 精度の高い設計図書の作成	○	
② 積算条件の明示等への配慮		○

※基準、要領等は7月改定予定

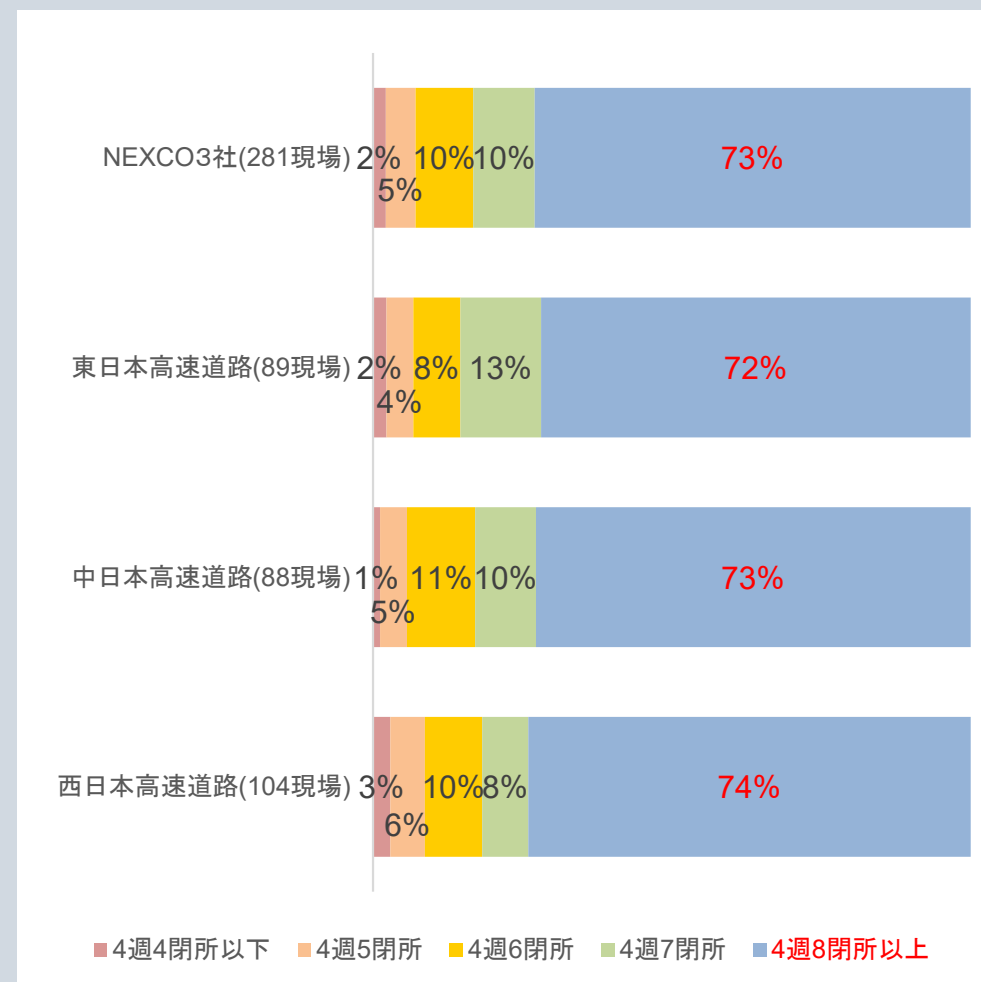
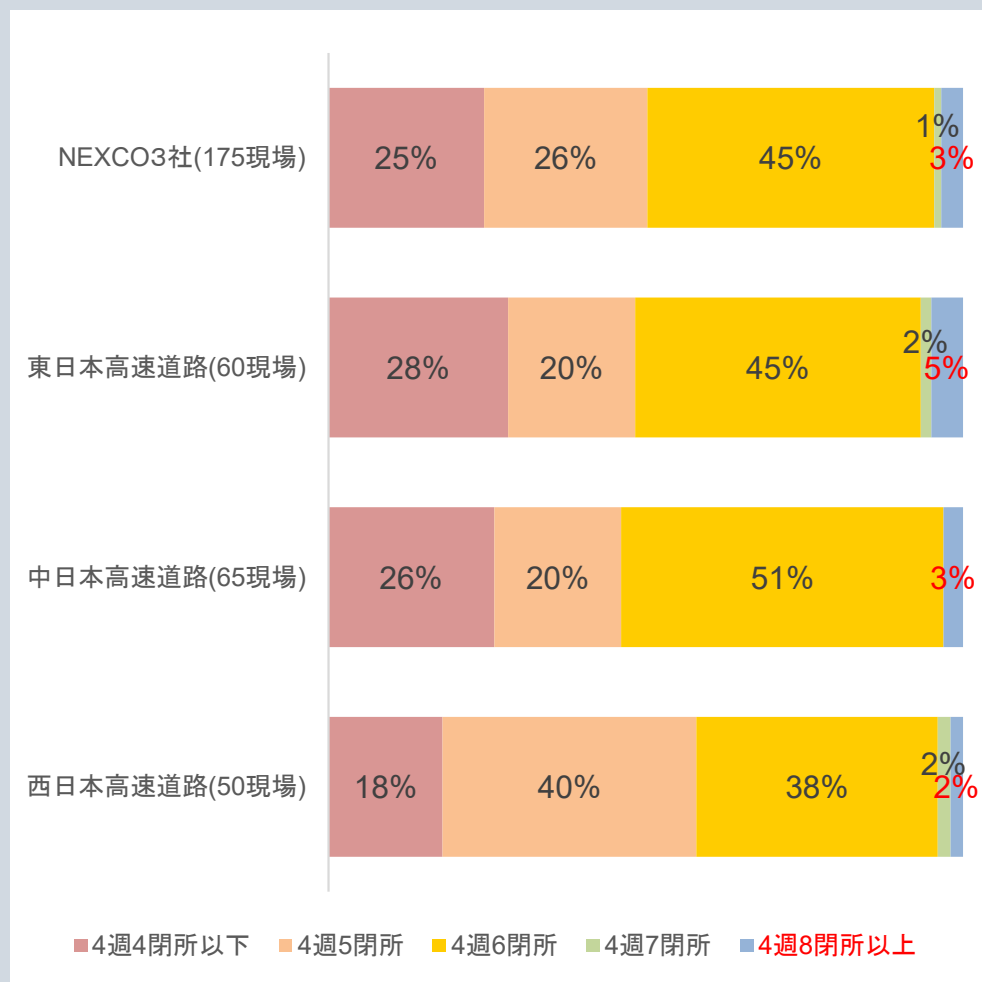
4. 取組みの効果等

➤ 日建連加盟会社へのアンケート調査では**週休2日（4週8閉所）の取り組みは拡大**

<2019年度>



<2024年度>



※出典：円滑な施工の確保に関するアンケート調査（日建連／2019年,2024年11月）